

アクサ生命保険（東京）

幸本 智彦副社長

8日、福岡県と「ふくおか健康づくり県民運動」の推進で連携協定を結んだ。県内の



ひと

中小企業に対し、社員の健康増進に力を入れる「健康経営」の支援サービスの提供を進める。

具体的には、アクサ生命保険の「健康経営アドバイザー」が職場を訪問し、健康課題を見つれたり、健康経営法人認

「健康経営」で恩返しを

定を手助けしたりする。サービスは無償。「持続可能な企業には社員の心と体の健康、経済的な不安解消が大事。それは生産性や企業価値の向上にもつながる」と語る。

前身の一つ、日本団体生命保険は三井鉱山三池事業所が最初の契約だったという。「私たちの事業は福岡から始まったと言っても過言ではない。故郷へ恩返しの意味を込めて地場企業の役に立ちたい」と意気込む。